

○ タクシャ（沢瀉）

語 源

サジオモダカ属 *Alisma* とは、ギリシャ語で「オモダカ」を表す古名ハリスマに由来する。種小名 *orientale* は「orientalis＝東方(部)の」という意味。

和名のサジオモダカは、葉がサジ(匙)の形をしたオモダカという意味。オモダカ(面高、*Sagittaria trifolia*)は、水面から出た葉が人の顔に見えることに由来する。

生薬名の沢瀉は、水中(沢)にあった水を弾く性質(瀉)があることに由来するとか、薬の効能が「水を去ること(瀉)に由来する」といわれている。

基 原

Alisma orientale Juzepczuk サジオモダカ

オモダカ科 沼沢生多年生草本

薬用部分

塊茎

産 地

中国(四川、福建)、朝鮮半島、日本(長野、北海道)

日本での生産は少なく、現在は中国・韓国からの輸入品が流通する。

主な成分

トリテルペン：アリソールA、B

セスキテルペン：アリスモール

その他：カリウム塩、アミノ酸、ビタミン類、
レシチン、また多量のでんぷんを含む。

主な薬効

利尿、止渴

代表的処方

漢方処方用薬である。利尿薬、尿路疾患用薬、鎮量薬とみなされる処方及びその他の処方に配合されている。

【牛車腎気丸】

ゴシャジンキガン

疲れやすくて四肢が冷えやすく、尿量減少または多尿で時に口渴があるものの次の諸症：下肢痛、腰痛、しびれ、老人のかすみ目、かゆみ、排尿困難、頻尿、むくみ

(処方内容) 地黄／牡丹皮／山茱萸／桂枝／山薬／附子／沢瀉／牛膝／茯苓／車前子（八味丸に牛膝、車前子を加味したもの）

【柴 苓 湯】

サイレイトウ

全身不快感、みぞおちのつかえ、腰部疼痛、残尿感、蛋白尿でときに血尿があり、血圧が高く、吐き気、食欲不振、のどの渇き、排尿が少ないなどのものの次の諸症：水瀉性下痢、急性胃腸炎、暑気あたり、腎盂腎炎、腎臓炎、浮腫、ネフローゼ

(処方内容) 柴胡／甘草／半夏／沢瀉／生姜／猪苓／黄芩／茯苓／大棗／朮／人参／桂枝

【五 苓 散】

ゴレイサン

のどが渇いて尿量が少なく、吐き気、嘔吐、腹痛、頭痛、むくみなどのいずれかを伴うものの次の諸症：水瀉性下痢、急性胃腸炎(しづり腹のものには使用しないこと)、暑気あたり、頭痛、むくみ

(処方内容) 沢瀉／朮／猪苓／桂皮／茯苓

【茯苓沢瀉湯】

ブクリョウタクシャトウ

吐いて渴きを覚えるものの次の諸症：胃炎、胃アトニー

(処方内容) 茯苓／生姜／沢瀉／朮／甘草／桂枝



※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「和漢薬の事典」「日本薬草全書」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力

福田龍株式会社

(お問い合わせ) 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11

TEL: 06-6364-5861 FAX: 06-6364-6562

URL: www.fukudaryu.co.jp

Power of Kanpou